



こんな子どもに育ってほしい

教育目標

確かな学力と豊かな人権感覚の育成を仲間とともに
地域の特性を活かし、9年間の一貫した教育の中で、
子どもたちの確かな学力と豊かな人権感覚を育て、
仲間と協働し、自らの進路を切り拓く力を育成する

目指す子ども像

学び合う喜びを感じ、自ら学ぶ子
生命を大切にし、人権尊重の社会をともに築く子
くらしを見つめ、自らの生き方を切り拓く子
目標をもって、最後までやりきる子
地域を愛し、地域とともに歩む子

細河中学校区の3校は、平成27(2015)年4月の「ほそごう学園」開校に向け、平成25(2013)年度より教育目標ならびに目指す子ども像を共通のものとなりました。
それまでの伏尾台小学校は「真理・人権・平和を志向し、「今を生き 未来に飛躍する 伏小の子ども」を育てる」を教育目標として取り組んできました。



目次

教育目標	2
校旗・校章	3
校歌・よろこびの歌	4
歴史	5
閉校に寄せて挨拶	7
表現	
1年生	9
2年生	10
3年生	11
4年生	12
5年生	13
6年生	14
歴任教職員	15
歴代PTA役員	17
編集後記	18



Identity

校章

市章の井桁と市花のサツキツツジを組合わせ、中心に「伏尾台」の文字を配している。井桁の紺色は知性・学問を表すとともに、「教育文化都市池田」の期待のもと誕生した学校であることを意味している。また、サツキツツジの白は子どものもつ無限の可能性を象徴し、それが花開くことを願っている。そして「伏尾台」の金文字は、子どもと学校と地域社会の輝かしい未来を表現している。



校歌

作詞 高田 直和 作曲 小坂 務

- | | | |
|--|--|--|
| 一、昇る朝日よ とぶ雲よ
仰ぎ眺める 青い空
希望かがやく うれしい朝に
夢もひろがる はてなく
ああ 志を 胸に秘め
明日にはばたけ この翼
池田 池田 伏尾台小学校 | 二、みどり芽をふく 夢もふく
つぼみくらむ 青い風
元気いっぱい 明るい声で
呼べばこだまが ほほえむよ
ああ 志を 胸に秘め
明日にはばたけ この心
池田 池田 伏尾台小学校 | 三、山のさつきに 陽はもえて
光あふれる 青い峰
心ひとつに 力を合わせ
夢を咲かそう 育てよう
ああ 志を 胸に秘め
明日にはばたけ この力
池田 池田 伏尾台小学校 |
|--|--|--|



よろこびの歌 伏尾台に陽がもえて

作詞 高田 直和 作曲 小坂 務

昭和55（1980）年7月1日、伏尾台小学校に南校舎と体育館、プールができたことをお祝いで、子ども先生も伏尾台や池田の人々もみんな集まった。この時、よろこびの歌「伏尾台に陽がもえて」が、はじめて歌われた。この7月1日を、伏尾台小学校の誕生日として、創立記念日となった。

- | | | |
|--|---|--|
| 一、緑の丘よ 流れる雲よ
果てない未来の 夢うかべ
みつめる瞳に 陽がもえる
咲いたさつきに ほほずりすれば
大地の心が ほのぼのと
ああ 伏尾台に 青い風
ああ 伏尾台小学校 | 二、朝露 夜露 こぼれる道は
心のゆりかご 鳥も鳴く
指さす 六甲 花がすみ
遙かなたびく 紀伊達峰に
両手かざして 希望を呼べば
ああ 伏尾台に こだまする
ああ 伏尾台小学校 | 三、笑顔で暮れる 夕陽の町よ
あしたの幸せ 背に受けて
きらめく空に はずむ声
大人も 子どもも みんなでつくろう
文化 池田の 夢いくつ
ああ 伏尾台に 虹が立つ
ああ 伏尾台小学校 |
|--|---|--|

歴史



1983 年



1985 年



2000 年



2010 年



2014 年



開校記念式



校歌発表会



ローンセストン市議団来校



10 周年式典

1979 (昭 54) 年	10 月 31 日	池田市教育委員会定例会で校名・通学区域を決定	児童数
1980 (昭 55) 年	2 月 25 日	校章を決定	
	4 月 1 日	池田市立伏尾台小学校開校	
	5 月 24 日	保護者会設立総会 (PTA 誕生)	
	7 月 1 日	完工式並びに開校記念式典 (この日を創立記念日とする)	235
	10 月 24 日	PTA スポーツ大会市民ボール優勝	
1981 (昭 56) 年	2 月 15 日	校歌発表会	
	4 月	大阪府教育委員会指定「校内研修推進校」(2 年間)	314
1983 (昭 58) 年	2 月 6 日	金管クラブ 管弦楽ウインターフェスティバル出演 (以降 '92 まで出演)	515
	10 月 27 日	PTA スポーツ大会 9 人制バレーボール優勝	
1984 (昭 59) 年	3 月 2 日	スリランカ民族舞踊団来演	534
	11 月	ローンセストン市イースト小学校と姉妹校締結	
1985 (昭 60) 年	7 月	創立 5 周年記念諸行事開催	
	10 月 26.27 日	第 1 回地域と学校を結び文化祭 (以降毎年開催)	621
	11 月	ことぶき学級・サタデーフレンズ開始	
1986 (昭 61) 年		MBS こども音楽コンクール合唱クラブ (8 月) 金管クラブ (11 月) 出演	705
1988 (昭 63) 年	6 月 16 日	蘇州市文化教育代表团来校	
	10 月 30 日	地域と学校を結び文化祭で ビッグアート・コンテストコンカ賞受賞	809
	12 月 25 日	第 1 回フレンドリーコンサート (以降毎年開催)	
1989 (平元) 年	1 月 16 日	韓国富州市少年少女弦楽合奏団来演	868
1990 (平 2) 年	6 月 29 日	創立 10 周年記念式典 この年 関係諸行事開催	859
1991 (平 3) 年	4 月 8 日	北校舎増築工事完成	866
1992 (平 4) 年	9 月 20 日	PTA ソフトボール中央大会優勝	800
1994 (平 6) 年	2 月 15 日	伏小・細小・細中同和教育協同研究発表会	701
1995 (平 7) 年	1 月 17 日	阪神・淡路大震災 臨時休校 その後 仮入学児 12 名受入	654
	11 月 7 日	伏小・細小・細中同和教育研究発表会	
1996 (平 8) 年	1 月 24 日	中学校区ふれあい事業教育講演会 (以降関連講演毎年実施)	593
1998 (平 10) 年	4 月 6 日	図書室復旧 司書配置	
	4 月 8 日	交換授業・専科制実施	
	1 月 26 日	大阪府公立小中学校研究発表大会で 『調べ学習』優秀賞受賞	483

1999 (平 11) 年	6 月 1 日	文部省「全国子どもプラン」細中校区指定校 (13 年度まで)	児童数
	9 月 21 日	交通安全活動に大阪府警・交通安全協会より感謝状	455
	11 月 20 日	福祉協力校として池田市社会福祉協議会より感謝状	
2000 (平 12) 年	12 月 22 日	「学校教育診断」実施 平 12.2.2 結果報告	425
	3 月 9 日	創立 20 周年記念ピオトープ池完成	
2001 (平 13) 年	6 月	附属池田小で児童殺傷事件 仮入学児 2 名受け入れ	
	11 月 4 日	地域と学校を結び文化祭兼創立 20 周年記念祭	385
	1 月 16 日	全国交通安全優良校として 全日本交通安全協会より表彰	
2002 (平 14) 年	4 月 1 日	学校週 5 日制開始	
	5 月 29 日	学校協議会発足 (以降毎年 3 回開催)	
	12 月 2 日	第 2 回「学校教育診断」実施 平 15. 1.31 結果報告	344
	12 月 13 日	大阪府教育委員会指定「明日を拓く学校づくり」 (15 年度まで)	
	1 月 30 日	「明日を拓く学校づくり」研究発表会	
2003 (平 15) 年	4 月 1 日	中学校区「いきいきスクール」本格実施	
	1 月 29 日	優良 PTA として府 PTA より表彰	300
2004 (平 16) 年	4 月 1 日	大阪府教育委員会指定「授業評価システム」 (17 年度まで)	
	1 月 25 日	「授業評価システム」を活用した 授業改革研究発表大会及び授業参観開催	285
2008 (平 20) 年	1 月 22 日	「小中一貫教育モデル校区研究委託」公開授業研究会開催	260
2009 (平 21) 年	1 月 21 日	「小中一貫教育モデル校区研究委託」公開授業研究会開催	243
2010 (平 22) 年	1 月 27 日	「小中一貫教育モデル校区研究委託」・ 「人権教育総合推進地域事業 1 年次」公開授業研究会開催	238
	9 月	屋内運動場耐震補強工事完成	
	10 月 30 日	創立 30 周年記念式典	
2011 (平 23) 年	1 月 21 日	「小中一貫教育モデル校区研究委託」・ 「人権教育総合推進地域事業 2 年次」公開授業研究会開催	236
2012 (平 24) 年	1 月 27 日	「小中一貫教育モデル校区研究委託」・ 「人権教育総合推進地域事業 3 年次」公開授業研究会開催	220
2013 (平 25) 年	1 月 25 日	「小中一貫教育研究推進委託」公開授業研究会開催	212
2014 (平 26) 年	1 月 24 日	「小中一貫教育研究推進委託」公開授業研究会開催	212
2015 (平 27) 年	2 月 21 日	開校記念式典	209
	3 月 31 日	池田市立伏尾台小学校閉校	



運動会



20 周年式典



フレンドリーコンサート



伏尾台小学校メモリアル行事

閉校に寄せて

Message

ありがとう、さようなら、そして未来へ！

本校は、昭和 55 年 4 月、市内 11 番目の小学校「伏尾台小学校」として誕生しました。児童数 235 人 8 学級でのスタートでした。開校以来、すぐれた教育活動を打ちたてようと歴代の校長先生をはじめ教職員の真摯な情熱と保護者や地域の方々の心温まるご協力とご支援、並びに池田市教育委員会や池田市、池田市議会のみなさまのお力添えの賜物と、心から深く感謝いたします。

さて、本校は平成 27 年 3 月でもって閉校します。閉校といいますと、われわれ大人はありがとう、さようならの次元で、思考回路を停止しがちです。その結果、何とも湿っぽい、ネガティブな雰囲気包まれてしまいがちです。しかし、4 月には、伏尾台小学校・細河小学校・細河中学校の 3 校が集まった、施設一体型の小中一貫校として「ほそごう学園」が誕生します。子どもたちにとっては、不安もあるでしょうが、教職員が知恵を出し合い、汗を流し、新しい学校づくりに取り組んでおります。

そこで、無限の未来を、無限の可能性を持つ子どもたちには、閉校という言葉に「ありがとう、さようなら」という次元に留めることにせず、「そして未来へ」と、大人たちが考える湿っぽい、ネガティブな雰囲気とは異なり、次元の違う、明るい、ポジティブな雰囲気に包み替えてくれることを期待しています。

伏尾台小学校の開校式は、幕を閉じるといった性質のものではなく、新生「ほそごう学園」の無限の未来に、子どもたちを引き継ぐという意味合いを有しているのです。こういう子ども達の期待感を裏切らないように、我々教職員は精一杯子どもたちをサポートしていく所存でもあります。

伏尾台小学校は閉校しますが、子どもたちには、校歌にある「志」を忘れることなく、新しい「ほそごう学園」に引き継いでいきたいと思います。

最後に、本記念事業に実行に当たりご尽力・ご協力賜りました皆様に方に、改めて厚くお礼申し上げます。



伏尾台小学校長
中田 和彦

地域と共に、そしてこれからも

外から引っ越してきた私にとって、この伏尾台は驚きの町でした。

豊かな自然に囲まれた好環境であることが住んでみると想像以上であったということもありますが、何より豊かな「人間力」に支えられていることに感動しました。そしてその多くの方が伏尾台小学校の始まりと共に子育てをしながら地域も育てて来られた方々であるということにも。

伏小の歴史は伏尾台の歴史です。そしてこれからはほそごう学園と共に歩む歴史となります。地域との間に強いつながりがあり、子ども達が地域に見守られ、また子ども達も自分たちが属する地域に強いアイデンティティを持ち続ける。先輩方がつくって来たそんな伏小をほそごう学園に継承し、これからも地域と共にある学校として発展させていくことが現 PTA の役割と思っています。ほそごう学園と伏尾台のますますのご発展を祈念いたしまして、伏小閉校に寄せるご挨拶とさせていただきます。



伏尾台小学校 PTA 会長
川野 芳紀

伏尾台小学校閉校に寄せて

昭和 55 年 4 月、自然豊かな伏尾台地区に池田市 11 番目の学校として伏尾台小学校が開校しました。開校時、「21 世紀をめざして真理・人権・平和を志向し努力する「伏小の子ども」を育てる」を教育方針に掲げ、以来 34 年間、地域に開かれた学校づくりに邁進してこられました。中でも、開校 5 年目から今日に至るまで続く「地域と学校を結び文化祭」や「サタデーフレンズ」は、学校と地域・保護者の方々との連携が大切にされ、実践を積み重ねてこられた伏小の特色ある取り組みです。また、20 年程前から小・小交流をはじめ中学校区において連携した取組みが継続して行われており、昨年度からは小中一貫校開校に向け 3 校共通の教育目標・めざす子ども像を設定し、教育活動を展開してこられました。

いよいよ池田市初の一体型小中一貫校「ほそごう学園」が開校します。伏小での様々な取組みが継承され、新しい教育環境の中、子どもたちが夢や希望を持ち心豊かに健やかに成長してくれることを期待します。結びに、地域・保護者の皆様や歴代校長先生ならびに教職員の皆様に深く敬意と感謝を申し上げ、ご挨拶と致します。



池田市教育委員会 教育長
村田 陽



池田市長
小南 修身

記念誌発行に寄せて

サタデーフレンズの実施や地域と学校を結び文化祭の開催など地域の発展と共に歩んでこられた歴史をもつ伏尾台小学校が閉校し、平成 27 年 4 月に施設一体型小中一貫校「ほそごう学園」として新たな教育の場が誕生いたします。

地域の皆様をはじめ学校関係者の皆様におかれましても、感慨深いことと存じます。

子どもたちが充実した教育を受けられる環境や 9 年間の一貫した教育の中で、より豊かな学びが培われる施設一体型小中一貫教育がスタートされる中、「真理・人権・平和を志向し」、「今を生き 未来に飛躍する伏小の子ども」を育てる」の教育目標のもとに築いてきた伏尾台小学校の良き伝統が受け継がれていくものと確信するところです。

むすびに、これまで伏尾台小学校のために多大なご尽力を賜りました地域の皆様や歴代 PTA 役員はじめ保護者の皆様と歴代校長先生はじめ教職員の皆様、さらには本校にゆかりのある方々に心から感謝を申し上げますとともに、子どもたちの「ほそごう学園」での生活がより一層充実したものになりますよう心からお祈り申し上げ、挨拶といたします。

伏尾台小学校閉校に寄せて

伏尾台小学校の開校に寄せて池田市議会を代表してご挨拶申し上げます。

貴校におかれましては、昭和 55 年に池田で 11 番目の小学校として開校以来、「人権を尊重し、自ら学び、切り拓き、最後までやり通す、地域とともに歩む子どもを育てる」ことを目指し、サタデーフレンズ等の実施により開かれた学校教育の場として高い評価を得てこられました。

いよいよ 4 月から細河小・伏尾台小・細河中がひとつになり、小中一貫校としてスタートします。閉校はまことに残念ではありますが、PTA、地域住民の皆様とともに力を合わせて取り組んでこられた実績は、新しく誕生する「ほそごう学園」にも活かされるものと確信しております。

終わりにりましたが、諸先輩の築かれたこの伏尾台小学校が、関係者の皆様をはじめ地域の方々の心の中にいつまでもすばらしい思い出として残っていくことを期待いたしますとともにご健勝ご多幸をお祈り申し上げましてご挨拶といたします。



池田市議会議長
細井 馨



1ねん1くみ
大すきなものをかきました。



すきなもの♪





3年生 伏尾台かるた

あしたは、たのしみ ビッグバン 小山 飛風	いっつもいねいな 字を書きたい 坂藤 陽剛	うれしーい ビッグバン 間田 陽基	満足楽しいな。 田村 唯貴	おにごっこをして 楽しかったぞ。 吉本 一平
かきって食べたら おいしいな 川上 小龍	りっぱな学級委員 がんばるぞ！ 岡村 花菜	れんじゅとタンカ うきさる 間田 玲希	毛虫が、ガになるの を発見 栗本 隼人	こしをあらうして ひと休み 倉井 雪樹
サッカーワイワイ 休み時間 清原 宗広	白くまビュンビュンは おもしろいぞ！ 中村 葉月	ステキだな クリスマスパーティー 久保 亮貴	星がキレイだ！ 伏尾台小学校は 栗本 晴貴	ロケットパンチを よける ほく 笠原 真一
体育館で鬼ごっこを して楽しかった！ 佐藤 大星	カマクラと雪ふれば きれいな景色がでるん だ。 甲田 蓮蓮	つらいぞやっぱい 宿題は 中村 淳太郎	天狗さん 学校にき てびっくりだ 中央 貴良	友達とかくれんぼして 楽しいな 杉本 奈緒
みんな なかよく 遊んで。 新堀 昭	ゆかいな、 ビッグバン 上田 翔希	やんちゃボウズに なっちゃった。 山中 直雄	おじいちゃんに春には いっぱい はまている 村上 聖平	マラソン大会 いっぱい 走って つかれたよ 甲田 晴太郎
はさみで チョキ チョキ工作！ 酒谷 貴哉	大抵はね、算数と社 会が好きなんだ。 杉本 大哉	伏尾台最後の行事は ビッグバン！ 栗本 陽雄	絵をかくて、たのし いぞ！ 江本 謙	よぞろを見上げ 星きれい 高木 秀

手紙 伏尾台小学校へ

今まで5963でした。 今まで残すてくれて お世話になりました。 他の小学校でもがんば ります。 岩男 昂希	伏尾台小学校様、今ま でありがとうございます でした。35年間、おつ がれ様でした。 熊木 さくら	伏尾台小学校でまっ たり、ボール遊び、フリ ズビー、いっぱい遊ん だ。喜ばないのが残念。 沖澤 慎之介	4年間ありがとうございました。 35年間、おつかれさ まででした。一番楽し かったのはプール です。 熊木 真一郎	伏尾台小学校様、今ま で4年間ありがとうございました。 ごさいました。一番 楽しかったのはプール です。 井上 太雄
35年間おつかれ様でした。 わたしは4年間楽し かったです。メモリアルで お世話になりました。おつか れ様！ 加納健太郎	伏小へ。いつもありが と。いつもおつかれ まわっています。お母 さんも頑張っています。おつか れ様！ 加納健太郎	わたしは4年間の学校 にいて一生懸命に学 びました。最後のマラソン大 会です。またこの学校に 遊びに来たいです。川上 貴	他の学校に行っても がんばります。4年間 ありがとう。 河原 雪花	宮崎先生と西村先生、 いつもお世話にな りました。先生たちの おかげで、勉強がよ くなりました。河部 利也
伏尾台小学校は、ぼく もお兄ちゃんたちも お世話になっています。 どうもありがとうございます でした。 佐野 靖人	伏小様、ぼくは、ほ そこの学園に行っても がんばります。 堀川 隼人	伏小さん、はじめに 学校に入ったときから 今までありがとうございます でした。伏小の思い出 は忘れません。神保 育	私はメモリアル行事 をしたことが一番 印象に残っています。 今までありがとうございます でした。新見 漢弥	ぼくは、プーちゃん 遊んでドッジボール をして休み時間を楽し んでいました。伏小 39周年。菅原 幸也
私はこの伏尾台小学校 でよくお世話になっ たと思います。兄も 私もとても楽し かったです。ありが と。 日本 渡野	友だちや先生と遊 びました。体育館、プ ール、楽しい思い出 いっぱい。バイバイ。 栗本 彰彦	伏尾台小学校、今ま でありがとうございました。 ありがとう。 鹿田 陽希	伏尾台小学校があ ったからみんなと 会えたんだ。今ま でありがとうございました。 中田 ひより	伏小で一番楽し かった場所は、プ ールです。ありが と。 橋本 陽久
ぼくは、この学校に いて、来年はそこの 学園に行きたい。 伏小の思い出を 忘れません。 東山 幸西	～自然あふれる伏小へ～ この学校に入 った時、私は嬉し い気持ちでいた。 新しい学校でも がんばります。 松山 雄希	ぼくは3年6月から 入った。今ま で楽しかった。 4年間ありがとう。 松本 謙太	4年間お世話にな りました。みんな と遊んだ思い出 いっぱい。 松山 雄希	伏尾台小学校で お世話になりました。 伏小の思い出は 忘れません。 三宅 仁
伏尾台小学校で4年 間、お世話にな りました。伏小 の思い出は忘れ ません。 光石 拓子	伏小で一番楽し かったのは、学 校祭です。伏小 の思い出は忘れ ません。 宮田 隼人	伏小へ。4年間 ありがとうございました。 おつかれさ まで。 宮田 隼人	伏小さん、お母 さんとお父さん と遊んだ思い出 いっぱい。 宮田 隼人	お世話になりました。 ありがとう。 越下 美穂
伏小様ありがとうございます。 ぼくは、伏小の 思い出は忘れ ません。 山崎 健斗	伏尾台小学校さん。 卒業して、ぼくは 新しい学校に行 きます。本当に ありがとうございました。 山崎 健斗	ぼくは、伏小の 思い出は忘れ ません。 山本 一平	伏尾台小学校で お世話になりました。 伏小の思い出は 忘れません。 山本 康太	35年間おつか れさまでした。 もう来年で 伏小の思い出は 忘れません。 佐々 成孝

五年前 おもいでのこと 伏小だ
いつまでも こころは みんなの 幸福
三十五 思い出いつばい 昇陽社の
全集で 三十五年の まく下ろす
伏小で 卒業できない 舞臺だ
さみしいな 伏小ずっと 忘れたい
開校は かなしいことだ なまきつた
伏小の れきしがいま まくとする
私のね 最後の年は 五年生
学校に 思い出出る さようなら
ふしおだい さいだったね ありがとう
伏小が なくなるなんて 悲しいな
青なるこ ちがう学校 いくんだね
ハンモック ゆらしてくれて ありがとう
いままでの おもいですべて ありがとう
いままでの おもいですべて 幸福
伏小の 思い出をなく わたしたち
伏小は 三十五年の 歴史あり
思い出は 一メートルごと 残つてゐ
ありがとう たのしかったよ 五年前
学校の 休み時間か 思い出た

大村	休みの間 みんなで遊んだ 運動場	伝説
望	夢あふれ この学校は たのしみもの	愛良
相模	伏小へ 五年生まで ありがとう	理恵
眞砂子	伏小の 思い出話 アルバムに	空美
眞	ありがとう 楽しかったよ 五年間	友望
心華	開校か いろいろあった 五年間	光弘
瑞貴	伏小は 思い出のこる 学校に	智史
藤太	いままでの 三十五年 思い出だ	健
美夕	いままでの おもいでせんば わずれない	和人
蘭昌	さみしいな たのしいところ さみしいな	貴好
文敬	ありがとう 思い出語る 五年間	英太郎
伊藤	おわかれだ 日の丸かがやく 伏魔台	璃子
由佳	たくさんの 思い出もって ほそこうへ	正伸
祐樹	ありがとう いろんな思い出 忘れぬ	莉望
真依	五年間 みんなでサッカー たのしかった	健
彩乃	五年間 色んな思い出 ありがとう	大地
翠月	五年間 いろいろあった ありがとう	貴風
登真	開校だ いままで思い出 ありがとう	椿
朝延		
悠翔	おむとつ 未来へのレシビ 大台場	
高野		

伏魔台小学校 五年一組

細郷小学校の6年生に！！

 6年1組

伏小努力 伏していろいろがんばって努力をしたことが 書名通	恩師伏小 恩師の思い出を綴る 中島 健治	正正六臂 正しき心で物事をこなすこと 中島 健治	天胆天山 敵は伏小が天山の 笑顔をみながら 川島 尚志	友室一生 伏小が生涯、た だ友達は一生の 宝物 月島 寿夫
伏小感謝 伏小が人生で 経験した感謝の気持ちを 中島 健治	六年思出 六年生の 思い出 川島 尚志	自愛思伏 自然の中で、愛を思い めぐらす、伏小の自愛 川島 尚志	最高伏小 伏小の 思い出が 最高の、た か 川島 尚志	受苦思天 「受苦」とは、苦 しみ、苦しむこと 川島 尚志
伏小思出 思い出の 思い出 中島 健治	伏小最高 伏小はいつに なっても最高 川島 尚志	屋上絶景 屋上から見える景色が とてもきれいな 川島 尚志	絶景地能 教室から見える 風景が 川島 尚志	一步華近 思い出が未来に 一歩つながる 田中 田島子
友達最 6年間、伏小と 過ごした日々 中島 健治	一生最宝 一生で一度の 最高の思い出 川島 尚志	六年生活 6年間の生活の思い出 川島 尚志	小最思出 伏小最後の 思い出 中島 健治	閉塞希進 伏小が閉塞した 時に、希望を 川島 尚志
伏小在楽 伏小が音楽で 楽しむ日々 川島 尚志	景色最高 教室の外の景色が 最高で、 見ると自分の気持ちを いれてみる 川島 尚志	伏小感動 伏小の感動の瞬間 が、学校の生活 がわかること 川島 尚志	運修語学 6年間で、 外国語を 川島 尚志	緑友大切 緑と友達と大切に 川島 尚志
感謝伏小 伏小が 感謝の気持ちを 川島 尚志	伏小生活 伏小の生活の 思い出 川島 尚志	元気笑顔 みんな元気 笑顔 川島 尚志	感謝永遠 6年間の感謝を永遠に 川島 尚志	感謝思天 伏小が 感謝の気持ちを 川島 尚志



歴任教職員

Teaching staff



初代校長
阪上 登志郎
昭和55年4月～昭和60年3月



二代校長
柿花 實
昭和60年4月～平成元年3月



三代校長
塩山 和彦
平成元年4月～平成3年3月



四代校長
宮田 耕太郎
平成3年4月～平成9年3月



五代校長
森山 康浩
平成9年4月～平成18年3月



六代校長
井殿 恵二
平成18年4月～平成20年3月



七代校長
西村 猛
平成20年4月～平成22年3月



八代校長
三木 裕之
平成22年4月～平成24年3月

平成26年度 教職員



職員名	在任年度 (西暦)
阪上 登志郎	80～85
柿花 実	80～81, 86～88
森山 康浩	80～91, 97～05
源 昌	80～84
小森(八塚) 植子	80～90
西尾(宮城) 道子	80～86
中西 純子	80～85
中川 広次	80～84
南橋(荻野) 芳子	80～84
永井 博	80～81
高井(三宅) 延子	80～81
畦坪 恵美子	80～81
森 由恵	80
井手山 良輝	80
井上(赤尾) 博子	80
小坂 貴美代	81
南川(原) 三枝子	81～82, 03～05
中原 愛子	81～83
高田(松前) 尚美	81～88
成田 日出男	81～90, 03～07
龍見 洋子	81～91
宮田 耕太郎	81～96
奥畑 洋子	82
吉竹 雅子	82
松前(松本) 泉美	82～83
南川 充男	82～87
渡辺(松村) 由佳	82～87, 00～07
三村(大村) 久美子	82～89
谷口 半三郎	82～89
深江(今井) 洋子	82～91
今中 美鈴	83
古南 栄子	83
松下 紀子	83
平田 信浩	83～84
中西 忠弘	83～85
越本 尚子	83～92
東田 千秋	83～95
戒能 竹子	84
藤井 恵子	84
北村 百合子	84～85, 90～91
北恵 多代子	84～92
久保 多貴子	84～96
松島 和子	85～13
花木 世津子	85～86
工藤 俊子	85～87
湯浅 陽子	85～91
三木(関) 淳子	85～92
川原(小西) 洋子	85～93
増田 真弓	85～94
向野 忠夫	85～95
下山(堀) 悦子	85～96
久保田 頼江	86～88
樋口(小林) 弥生	86～88
佐藤 調子	86～88
新居 裕子	86～89
新野(菜鳥) 敬子	86～93
松本 公江	86～94
財間 万里子	86～95
宮崎 順	86～95
中谷(塚本) 結花	87～88
岡田 繁美	87～95
塩沢 あや	87～96
砂村 郁	88
森本 克隆	88
加藤 誠一	88～94
塩田 るり子	88～97
福田 淳子	88～97
荒木 香	89
中 島 総	89
上水 井由美	89～90
塩山 和彦	89～90
石井 寛	89～94
上野 澄子	89～94
伊藤 京司	89～96

職員名	在任年度 (西暦)
舩屋 聖子	89～96
神谷(松田) 律子	89～96
村尾 里枝	89～98
林 芳子	90
南 尚子	90
大向 世津子	90～97
本田 清	90～97
越智 理恵	91
亀田 美紀	91
下垣 内美幸	91
本田 美千代	91～00
末広 美穂子	91～93
前野 横子	91～93
佐々木 禮子	91～94
谷川 初美	91～94
鶴 啓子	91～94
田中 正子	92
鶴谷 雅光	92
森田 清美	92, 96
西堀 正子	92～01
谷風 則子	92～03
辻(表) 公美子	92～98
古結 和子	93
寺田 貴子	93
中尾 真理	93
柄川 幸子	93～01
松山 泰朗	93～02
山口 美佐子	93～95
足立 悠子	94～02
平田 範子	94～03
平原 一広	94～95
岡野 恵子	94～97
藤井 昌延雄	94～97
越智 輝雄	95～01
河合 育子	95～01
中川 安子	95～02
太田 静賀	95～03
村田 洋子	95～04
井殿 恵二	95～96, 06～07
鷹取 はた江	95～98
橋本 陽子	96
結城 武知	96～00
西村 猛	96～02, 08～09
大原 嘉美	96～04, 11～14
大原 吉孝	96～04
谷川 朱美	97, 04
大野 和子	97～04
天倉 正裕	97～05
小原 明美	97～99
南 康江	98
中村 登美子	98～00
植木 愛子	98～02
松山(高島) 咲子	98～03
植田 裕幸	98～08
山中(庄司) 華子	98～09
鎌田(金山) 恵理	98～99
本多 香理	99～00
細川 富士子	99～03
久保田 耕司	01
中西 義蔵	01
三木 由紀子	01～14
光岡 謙二	02～13
河合 美弥	02～06
東本 初浩	02～08
吉川 喜美子	02～08
荒木 恵子	03～11
田阪 佑樹	03～10
佐々原(桃田) 直美	03～05
松原(吉原) 知里	03～05
角田 信吉	03～06
佐藤 由紀	03～06
黒住 葉子	04
下山 通広	04
大平 佳代子	04～05

職員名	在任年度 (西暦)
安 達 涼子	04～06
三崎 紀子	05
竹内 雅子	05
横山 響	05
赤堀 秋子	05～14
梅本 吉広	05～13
草野 洋和	05～10
近藤 健三郎	05～10
久谷 敬子	05～07
酒井(山藤) 佳代	05～07
池田 伸子	05～08
安江 俊紀	06
浅野(東山) 聖子	06～12
斉藤 智子	06～14
酒井 宏彰	06～11
松岡 賢	06～07
福井 喜与美	07
宅(上杉) 深鈴	07～14
芝谷 久子	07～14
野村 三紀	07～10
川上(若間) 春菜	07～14
上 脩 睦子	08
藤田(今井) 奈津香	08～11
入江 麻子	08～12
高見 貴征	08～14
奥川(金谷) 由紀	08～09
武田 政幸	08～09
岡本 真由己	09
新井 悠久子	09～10
南 廣司	09～11
渡邊 克之	09～14
阿野 悦子	10
針澤 愛香	10～11
細谷 文雄	10～11
真鍋 美穂	10～14
三木 裕之	10～11
峯岸 心美	10～14
岡本 紗代子	11～14
瓦林 恵子	11～12
岸 浩	11～14
佐藤 裕之	11～14
藤崎 淳一	11
美濃 迎あけみ	11～14
上田 武史	12～13
荻 迫 裕一	12～14
久崎 香織	12
河野 一穂	12～14
中川 ゆかり	12
中澤 雅人	12～14
中田 和彦	12～14
弘 中 翔	12～14
藤原 直美	12～13
前田 恵	12～13
眞下 佑也	12
森 智子	12
大崎 沙和子	12～13
木戸 口 美咲	13
仲上 理恵	13
深井 健太	13
三崎 康弘	13
南 和 外志	13
南 誠貴	13～14
宮崎 みゆき	13～14
山田 麻里	13～14
一柳 夏	14
井 柳 夏美	14
尾松 達也	14
小寺 敏弘	14
去来 浩希	14
伊達 一哉	14
棚 達 純貴	14
福田 賀月	14
吉村 美奈子	14

歴代 PTA 役員

年 度	会 長	副会長	副会長	書 記	会 計	
昭和 55	1980	田中 芳之	川口 暁子	中山 勲	平田 幸子	小椋 正徳
56	1981	田中 芳之	平田 幸子	岡田 正	登内 豊子	中谷 秀雄
57	1982	日比喜一朗	宮本 瑞枝	森 隆之	已波千恵子	岡田 正
58	1983	山崎 克具	宮本 瑞枝	塚本 裕	坂田 早苗	佐々木敬充
59	1984	田岡 英文	浜 隆子	佐々木敬充	坂口 一恵	川西 正和
60	1985	山田 靖宙	多田 信子	八木 公彦	木村 美砂	川西 正和
61	1986	松田 晋	北川 真里	位田 隆司	青木 信子	吉本 光夫
62	1987	木村 宏暢	松井 三春	白木 康夫	青木 信子	真下 美春
63	1988	佐藤 善光	大久保公子		西川 悟子	真下 美春
平成元	1989	丁子 行彦	芝原 広子	杉村 妙子	大久保公子	山口 俊行
2	1990	野口 修	原 慶子	竹内 典子	上原 啓子	芝崎 秀次
3	1991	白田 清	田井恵美子	川田 順子	木地 厚子	弓庭 四郎
4	1992	山中 清利	島林かよ子	清水 英美	三崎 時子	菅原 政義
5	1993	清水 登	内藤 照子	高津 文江	木田 のり	森 敏夫
6	1994	福本三子男	野田 敏子	野田 恭子	正成 雪子	藤永 毅
7	1995	春山 俊一	上野より子	坂口ひとみ	藤田 栄子	西山 慎吾
8	1996	内藤 博一	山庄司淳子	増田 綾子	多田真智子	岩坪 勇
9	1997	増田 隆	福井 紀子	石井 郁子	松尾 睦美	渡瀬 和乎
10	1998	岡本 厚	中尾 実徳	宇坂みつ江	萩原由美子	三原 祐二
11	1999	藤永 毅	土井 紀子	山庄司恵美子	内田ゆかり	松崎 孝士
12	2000	松高 順二	谷本 和子	宮元 叔子	西平 睦子	加藤 正彦
13	2001	川辺 辰生	明石美津代	高橋八津子	濱田 倫子	東 清明
14	2002	加藤 義雄	小松 優子	三宅 和代	中野 美枝	東 晃
15	2003	三宅 綱	吉岡美穂子	中 文子	橋川 恵子	龜山 文雄
16	2004	東 清明	土井 紀子	辰谷 史子	栗田篤子・高濱喜久子	山本 文子
17	2005	葛城 利彦	阿部 尚子	上野 優子	徳永真由美	竹志由美子
18	2006	山本 修	溜 志帆	小島 美穂	高屋 幸子	岡崎 敦子
19	2007	丹羽隆司・喜多陽一	喜多 桂子	大川 弘子	伊沢 由紀	野上 礼子
20	2008	東 正志	丹羽美貴子	山崎 美穂	小島 美穂	寺西 裕美
21	2009	東 正志	小路 清美	塩山 晋子	海野 博美	上野ひとみ
22	2010	加藤 隆一	小野 美鈴	中村 直子	高山 典子	松本 和代
23	2011	小林 俊幸	後藤 身江	宮下 智子	芦田 祐子	渡邊美智代
24	2012	川野 芳紀	雨堤 泉	荒木 明子	神納 悦子	古木佐代子
25	2013	田中 伸介	雨堤 泉	小林 良子	岡本 輝美	森田 志麻
26	2014	川野 芳紀	小林 良子	藤野理恵子	今富 桂子	伊藤 法代

編集後記

平成 22 (2010) 年の 30 周年行事では立派な記念誌を作成されており、その歴史を感じることができる内容となっています。そして今回は、35 年の歴史を終える一つの学校の記念誌として、30 周年とはまた違った色を出すことができればという思いを持って関わってきました。その中で、最後の記念誌として子ども達の学校に対する思いも盛り込みたいという願いのもと、それぞれの学年で工夫してもらいました。

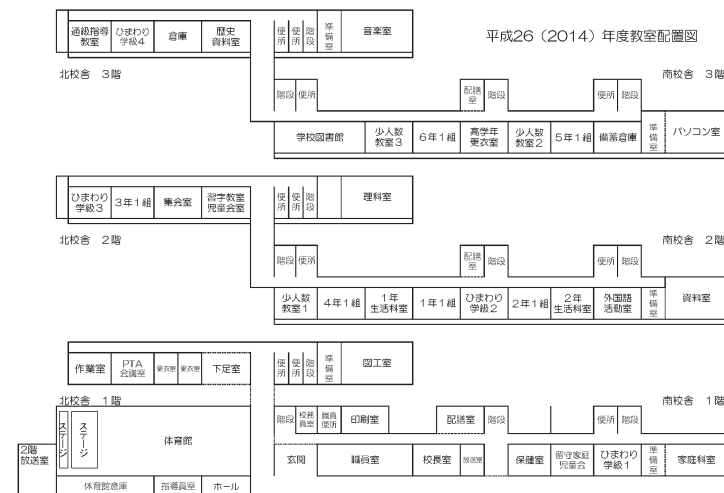
初めは自分の学校が終わることを、遠くの国の話のように聞いていた子ども達でしたが、この取り組みも含め、時の流れとともに少しずつ何かを感じられるようになってきました。これまで空気のようにながら存在した学校。その当たり前がなくなることへの寂しさや新しい学校への不安と期待。様々な思いが入り混じってこの日を迎えています。

「開校式」と言えば、その日で学校が終わる印象を持ってしまいがちですが、私たちが願うのは、これから先もずっと続く、伏尾台小学校に関わった皆様の人生の、次への第一歩を踏み出す日、節目としての一日にしていだければ幸いです。

創立当初より教育環境の充実を図るため、惜しみなく協力いただきました、家庭や地域の皆様、教育関係者の皆様方には感謝いたします。

最後になりましたが、本誌の作成にあたり、大変お忙しい中、ご執筆いただきました皆様に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

池田市立伏尾台小学校閉校記念事業実行委員会



PTAの代表的な活動



学級学年親睦会



校内親睦ソフトボール



校内親睦市民ボール



親と子の講習会

池田市立伏尾台小学校閉校記念誌

発行日 平成27年2月21日
 発行 池田市立伏尾台小学校閉校記念事業実行委員会
 〒563-0017 大阪府池田市伏尾台2-11
 TEL: 072-751-3473 FAX: 072-751-3601
 編集 池田市立伏尾台小学校閉校記念事業実行委員会
 制作 出版樹々／記念誌制作室
 〒569-0844 大阪府高槻市柱本3丁目12番3号
 TEL: 072-677-5171
 印刷 株式会社 日東印刷

